



第 424 号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユ稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2025 年 7 月 1 日

7 月号の内容



- ◆ 令和 7 年度定期総会及び第 1 2 回静岡県医学検査学会開催 報告 P1-4
- ◆ 会員投稿 P5
- ◆ 静臨技学術部より重要なお知らせ P6
- ◆ 臨床検査関連研修会 P7-16
- ◆ 行事予定 P17

令和 7 年度定期総会 及び

第 1 2 回 静岡県医学検査学会 開催報告

令和 7 年 6 月 21 日（土）に令和 7 年度静岡県臨床衛生検査技師会定時総会、第 12 回静岡県医学検査学会を開催いたしました。

定時総会は Web によるライブ配信により、議案については全て承認され、無事に終了することができました。ご協力をいただいた会員の皆様に感謝を申し上げます。

また会の中で永年職務精励者表彰が行われ、対象者 32 名を代表して、静岡市立静岡病院 風間文美代様、島田市立総合医療センター 亀山拓哉様、JA 静岡厚生連静岡厚生病院 鈴木篤様が表彰を受けられました。

午後に開催した第 12 回静岡県医学検査学会では 11 名の技師、2 名の学生が一般演題を発表し、特別講演として岐阜大学医学部附属病院 石田秀和副臨床検査技師長に「臨床検査とデータサイエンス」をご講演していただきました。AI とデータサイエンスを活用して臨床検査業務の効率化や、新たな視点でデータを解析することの重要性を学ぶことができました。

演者ならびに参加者、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

【令和7年度静岡県臨床衛生検査技師会定時総会】



羽切政仁 会長



鈴木篤 議長、久住裕俊 議長



永年職務精励者表彰

羽切会長、風間様、亀山様、鈴木様



市川佐知子 組織部長



原宣紀 学術部長



高橋詩帆 広報部長



坂根潤一 事務局長



齋藤晴義 会計部長



山下計太 監事

【第12回静岡県医学検査学会】



一般演題



座長：松浦裕理事、亀山拓哉理事



座長：市川佐知子理事、石井浩崇理事

1. 外部委託検査の結果分析から病理検体の精度維持・向上を考える
静岡県立総合病院 松田 大輝
2. 眼底検査と生活習慣病の危険因子に関する検討
聖隷健康サポートセンターShizuoka 柴本 優里
3. 心嚢水中に異型細胞が出現した悪性リンパ腫の症例
磐田市立総合病院 岩崎 琢真
4. 抗 CD38 抗体投与患者における治療薬投与前の不規則抗体検査が有効だった 1 症例
富士市立中央病院 関口 昂馬
5. AUTION EYE AI-4510 の機器画像活用のための導入評価
静岡徳洲会病院 安本 佑真
6. 医療系女子専門学生における HPV ワクチンの接種行動に影響を及ぼす因子についての調査
静岡医療科学専門大学 門脇 梓
7. 胎児超音波検査におけるタスクシフトの実践と経験症例の報告
富士市立中央病院 平松 尚子
8. 非 IgM 型 MGUS から産生された G-CSF 好中球増加症疑いの 1 症例
静岡県立 静岡がんセンター SRL 検査室 中田 萌
9. 貧血精査から除外診断にて最終診断された赤芽球癆の 1 症例
菊川市立総合病院 SRL 検査室 関根 百合子
10. 巨赤芽球性貧血及び溶血性貧血を合併した骨髓異形成腫瘍の 1 症例
甲賀病院 SRL 検査室 木村 円花
11. 当院における抗酸菌の検出状況
静岡県立総合病院 加藤 拓海
12. 剥離防止スライドガラスによる胆汁グラム染色の染色性の検討
静岡医療科学専門大学 小楠 千尋
13. 血流感染症における質量分析装置および遺伝子検査を用いた検査法が抗菌薬適正使用に与える効果
静岡市立清水病院 谷藤 流空

特別講演

『臨床検査とデータサイエンス』

岐阜大学医学部附属病院 副臨床検査技師長 石田 秀和技師



週末農業

匿名希望

我が家にはみかん畑があります。

数年前まで両親が管理していましたが、高齢となったため私が管理を引き継いだのですが、これが想像以上に大変でした。

月に1回消毒散布を行い、夏になると2週間毎に草狩りを行い、12月は収穫で休日は終わってしまいます。

これとは別に、春、夏、秋の3回、肥料を撒きます。みかんにとっての肥料は人間にとってご飯のようなもので、肥料を撒かないとみかんの成長が悪くなります。

また、夏に雨が少ない場合は水やりが必要になります。

みかん農家にとって、カミキリムシとカメムシは天敵です。

カミキリムシはみかんの幹に卵を産み付けます。そして孵化した幼虫はみかんの木の中をむしゃむしゃと食べます。そうすると、樹が土の中から水分や養分を吸収できなくなり枯れてしまいます。

カメムシはみかんの果実を吸汁します。吸汁された果実には茶色い斑点や変色が現れ、見た目や味が悪くなりますし、ひどい場合は果実が落ちてしまいます。

この様に苦勞の多い農業ですが、自然と触れ合うことは良い気分転換になります。

そして何より、みかんを食べて「おいしかった」と言ってもらえると報われた気持ちになり、臨床検査技師の仕事とは異なる達成感があります。



静臨技 学術部より重要なお知らせ

新システム「Menergia（メネルジア）」導入と説明について

この度、静臨技では研修会参加者（会員様）に便利なシステムを導入しました。

新システム名は「Menergia（メネルジア）」です！

（会員様側の導入メリット）

① オンラインで簡単決済（クレジットカード支払いが可能となります！）

※従来では研修会参加申込後の参加費振込は、金融機関 ATM などに足を運び入金していましたが、その際、手数料も自己負担で発生していました。クレジットカード払いの場合、手数料の発生がなくなります。

② 研修会参加領収書発行が任意で出力可能

※Web 型研修会に参加し参加領収書を希望する場合、運営者側へ申し出る必要がありましたが、いつでも領収書ダウンロードが可能となります。

③ イベント参加履歴や開催予定の一元管理可能

※参加予定イベントや研修会内容の確認がメネルジアマイページからすぐに閲覧可能です。

【重要！】 会員様向けシステム利用について

静臨技では 6 月以降開催案内する研修会から、順次新システム「メネルジア」を使用して参ります。

会員様向けの研修会参加登録手順は、静臨技ホームページに掲載しますのでご参照ください。

なお、研修会参加申込についての手順等について、ご質問のある場合には下記連絡先へご連絡下さればご対応致します。

（連絡先）

静岡県臨床衛生検査技師会 学術部長 原 宜紀

Mail : kensa-hara.smz@shizuokakouseiren.jp

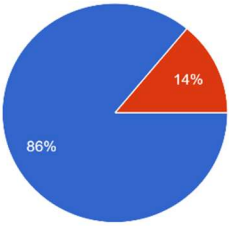
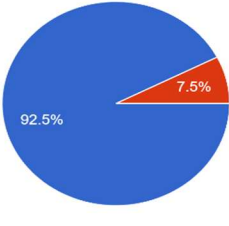
研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回輸血細胞治療部門 Web 研修会																																	
開催日	2025 年 5 月 24 日																																	
会 場	Web 会場（Cisco Webex）																																	
参加人数	63 名																																	
内 容	前半は 2024 年度認定輸血検査技師に合格された 2 名の方による合格者からのアドバイスについて、後半は直接クームス検査についての内容で研修会を開催した。今後認定輸血検査技師を目指す予定の方や、輸血検査業務に携わる方合計 63 名が参加した。 今後認定輸血検査技師試験を受験する方には、試験対策や試験に臨むにあたっての対策や心構え等について学び、多くの情報収集になったと考える。また直接クームス検査については、意義や陽性時の対応方法について学ぶ有意義な研修会であった。今回他県からも合計 40 名の参加があり、今後も多くの方が参加希望されるような内容の研修会を開催していきたい。 〈アンケート結果〉 講演内容はわかりやすかったですか？ <table><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>大変理解出来た</td><td>36</td><td>57.1%</td></tr><tr><td>理解出来た</td><td>26</td><td>41.3%</td></tr><tr><td>難しかった</td><td>2</td><td>3.2%</td></tr><tr><td>大変難しかった</td><td>0</td><td>0%</td></tr></table> 講演時間の長さはどうでしたか？ <table><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>とても長かった</td><td>1</td><td>1.6%</td></tr><tr><td>長かった</td><td>4</td><td>6.3%</td></tr><tr><td>調度良かった</td><td>59</td><td>93.7%</td></tr><tr><td>短かった</td><td>0</td><td>0%</td></tr><tr><td>とても短かった</td><td>0</td><td>0%</td></tr></table>	回答	人数	割合	大変理解出来た	36	57.1%	理解出来た	26	41.3%	難しかった	2	3.2%	大変難しかった	0	0%	回答	人数	割合	とても長かった	1	1.6%	長かった	4	6.3%	調度良かった	59	93.7%	短かった	0	0%	とても短かった	0	0%
回答	人数	割合																																
大変理解出来た	36	57.1%																																
理解出来た	26	41.3%																																
難しかった	2	3.2%																																
大変難しかった	0	0%																																
回答	人数	割合																																
とても長かった	1	1.6%																																
長かった	4	6.3%																																
調度良かった	59	93.7%																																
短かった	0	0%																																
とても短かった	0	0%																																

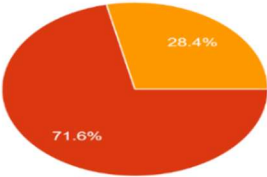
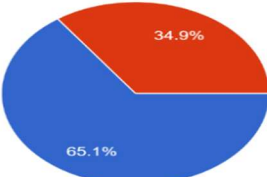
研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回臨床一般部門研修会
開催日	2025年5月24日
会 場	男女共同参画センター「あざれあ」 501 会場
参加人数	25 名
内 容	今回の研修は、東海大学医学部附属病院の野崎技師を招聘し、尿沈渣スキルのブラッシュアップをテーマとして講演を行いました。 前半は赤血球、上皮、異型細胞の解説をしていただきました。糸球体型赤血球ができる機序、扁平上皮、尿路上皮、尿細管上皮等の鑑別のポイント、異型細胞の判断基準等とても分かりやすく説明をしていただきました。 後半は前半の内容を踏まえてスライドカンファレンスを実施しました。スライドが提示され、参加者一人一人が回答をしていき、その都度解説が入るという流れで、悩みながらも皆答え、とても活気のある参加型研修会となりました。 今後も今回のように魅力のある研修会企画をしていきたいと思いました。 

研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回 臨床血液部門研修会																
開催日	2025年5月31日																
会 場	Web 開催																
参加人数	113名																
内 容	今回は「血液検査の基礎を知ろう！」のテーマのもと、新人や日当直に携わる方に向けて血液検査の必要な知識についてご講演いただきました。 Web 開催ということもあり、県内外から多くの方にご参加いただきました。 参加者からは、基礎からわかりやすく説明していただき勉強になった、新人に教えるポイントが学べたなど多くの感想をいただきました。 アンケート結果を参考に次回も参加者のニーズに合った研修会を企画していきたい。 アンケート結果 第1講演  <table border="1"> <caption>第1講演 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変参考になった。</td> <td>86%</td> </tr> <tr> <td>少し参考になった。</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> 第2講演  <table border="1"> <caption>第2講演 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変参考になった。</td> <td>92.5%</td> </tr> <tr> <td>少し参考になった。</td> <td>7.5%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> 研修会の感想 ● 当直中しか血液検査に関わらないため、知識の振り返りのために参加しました。とても分かりやすく業務にいかせる内容だったと思います。 ● 凝固検査の基礎から、血算のデータを読むに当たって注意すべき偽高値や偽低値など、大変勉強になりました。 ● 血液検査の基礎をあらためて聞けて忘れていたことや知らなかったことがあったので、今後活かしていきたい ● 血液検査の基礎の部分を取り上げて下さったことで、普段血液検査に従事していない自分にとっても結果解放の際の参考になった上に、注意すべき部分を理解することができて良かった。	回答	割合	大変参考になった。	86%	少し参考になった。	14%	あまり参考にならなかった。	0%	回答	割合	大変参考になった。	92.5%	少し参考になった。	7.5%	あまり参考にならなかった。	0%
回答	割合																
大変参考になった。	86%																
少し参考になった。	14%																
あまり参考にならなかった。	0%																
回答	割合																
大変参考になった。	92.5%																
少し参考になった。	7.5%																
あまり参考にならなかった。	0%																

研修会終了報告

事業名	令和7年度 第1回生理部門研修会																		
開催日	2025年6月14日																		
会 場	Web会場（Cisco Webex）																		
参加人数	108人																		
内 容	講演1 名城病院 及川和紀技師 VC、FVCについて基礎、症例、精度管理、患者の声掛けなど 講演2 奈良県立医科大学 高谷恒範技師 FRC、DLCOについて基礎、症例、精度管理、患者の声掛けなど 初級～中級者を対象とし、呼吸機能検査に必要な呼吸や換気についての基礎知識から、機器の精度管理や測定原理、結果の見方や考え方、妥当性についてなど幅広い内容について症例を交えながら解りやすくお話をさせていただきました。初級者だけでなく、ベテランにも大変勉強になる内容でした。 今後の研修会開催形式について最も希望するものを教えてください 109件の回答  <table border="1"> <caption>今後の研修会開催形式について最も希望するもの</caption> <thead> <tr> <th>開催形式</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Web配信</td> <td>71.6%</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド（現地+Web）</td> <td>28.4%</td> </tr> <tr> <td>現地開催</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> 本研修会の内容について 109件の回答  <table border="1"> <caption>本研修会の内容について</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とても参考になった</td> <td>65.1%</td> </tr> <tr> <td>参考になった</td> <td>34.9%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> 【アンケート結果】 ・声掛けや何をどこまで意識するかで容易に検査結果が変わってしまう呼吸機能検査には、日々難しさを感じています。今回は貴重な講演を受講できたと感じています。『呼吸機能』検査という捉え方や、安静時呼吸が要になること（具体的にどのように安静時呼吸を記録しているのかお聞きできたのも貴重でした）など、今後に活かせる考え方を学ぶことができました。 ・本日はお忙しい中ご講演くださりありがとうございました。呼吸検査中の肺の動きについて具体的なイメージを持てませんでしたが、具体例を用意した図などで理解することができました。今後、患者へのより良い声掛けに繋げられたらと思います。 ・非常に分かりやすくとても勉強になりました。可能なら細分化してシリーズ化して頂きたいです。もっと聞きたかったです。ありがとうございました。	開催形式	割合	Web配信	71.6%	ハイブリッド（現地+Web）	28.4%	現地開催	0%	評価	割合	とても参考になった	65.1%	参考になった	34.9%	あまり参考にならなかった	0%	どちらでもない	0%
開催形式	割合																		
Web配信	71.6%																		
ハイブリッド（現地+Web）	28.4%																		
現地開催	0%																		
評価	割合																		
とても参考になった	65.1%																		
参考になった	34.9%																		
あまり参考にならなかった	0%																		
どちらでもない	0%																		

令和7年度 第1回 生物化学分析部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250006418】

テーマ	血液検体の取り扱いについて学ぼう
開催日時	2025 年 7 月 12 日（土） 13 時 30 分 ～ 16 時 00 分
会 場	静岡県立総合病院 つつじホール
内 容	Section1 「採血管の取り扱いと検査値への影響について」 積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 学術企画グループ 高田 真由美 先生 Section2 「ルーチン中に困っているあれやこれ・・・」 生物化学分析部門員 Section1 では採血管の取り扱いや検査値への影響など、検査前プロセスの基本的な内容を積水メディカル株式会社高田先生よりお話を頂きます。 Section2 では日頃工作中に困っていることや今さら聞けない事など、特に新人の方の悩みを中心に解決できるセッションにしたいと考えています。
備考	
申込期間	2025 年 6 月 1 日 ～ 2025 年 7 月 10 日
申込定員	80 名
申込方法	1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01JVJXEKZ6W2ZSFM1PSVEWVPP5
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円
問い合わせ先	生物化学分析部門 部門長 青地 祐 （静岡県立総合病院病院） TEL：054-247-6111 E-mail：yuu.oishi.kensou.kensa@gmail.com
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和 7 年度 第 2 回 輸血細胞治療部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250008555】

テーマ	異常反応の原因・対応方法をみんなで学ぼう
開催日時	2025 年 8 月 2 日（土） 13 時 00 分(受付開始) ～ 16 時 00 分
会 場	静岡県男女共同参画センター あざれあ 第 2 研修室
内 容	13:30～ 症例問題回答 ～休憩～ 15:00～ 異常反応の原因・対応方法についての解説 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社カスタマーケア本部 カスタマーサポート部部长 柿沼 幸利氏 輸血検査で異常反応等によって困ったときの為の対策セミナーです。（初級～中級）実際に業務で遭遇しうる症例を多数用意しましたので問題解決に向けて一緒に考えましょう。輸血検査に配属されたばかりの人や夜勤でしか輸血に関わらない人でも奮ってご参加ください。また自施設での運用で困っていることや、認定試験に向けて相談したりなども出来る機会になればと思います。
備考	
申込期間	2025 年 7 月 1 日 ～ 2025 年 7 月 25 日
申込定員	50 名
申込方法	2) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01JXY3AGKNPZST7YQSF9T3FAG3
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	輸血細胞治療部門 部門長 石戸谷 典明 （聖隷三方原病院） TEL：053-438-2172 E-mail：ishidoya@sis.seirei.or.jp
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 第2回 臨床生理部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250007925】

テーマ	心エコー図ハンズオンセミナー
開催日時	2025 年 9 月 6 日（土） 10 時 00 分 ～ 17 時 00 分
会 場	静岡県男女共同参画センター あざれあ 4 F 第 2 研修室
内 容	昨年度に引き続き、今年度も心エコー図ハンズオンセミナーを開催します。装置 1 台で 4 人までのハンズオンセミナーで受講者全員が、プローブを長時間お持ちいただきます。初学者はもちろん後輩指導に携わっている方も大歓迎です。上手く画像が出せない・計測で悩んでいる方に描出のコツ、正確な計測法をお伝えします。また、ルーチンで何を診たらいいのか？基本的な心エコー検査の手順等もご紹介します。個別な相談も承ります。今回の使用機器は GE 社製 vivid E シリーズを予定しています。 募集人数：午前の部 8 名、午後の部 8 名 午前の部 10：00～13：00（9：50 受付開始） 午後の部 14：00～17：00（13：50 受付開始） 講師：静岡県立総合病院 鈴木駿輔技師、 浜松医科大学附属病院 井上良太技師
備考	実技講習会なので動きやすい服装でご参加ください。 今回の講習会は静臨技会員・日臨技会員のみ参加可能です。
申込期間	2025 年 8 月 16 日 ～ 2025 年 8 月 30 日
申込定員	16 名
申込方法	3) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 <u>※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。</u> <u>※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。</u> 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01JXBH2PH9Y9X7YAG95PYYJJXV
受講料	静臨技会員・日臨技会員 6,000 円
問い合わせ先	臨床生理部門 部門長 榊原康平（島田市立総合医療センター） TEL：0547-35-2111(内線 3180) E-mail：kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 日臨技中部圏支部研修会

「第31回 臨床微生物部門研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：石川県臨床衛生検査技師会

【テーマ】『ICT、ASTのチームメンバーとして活躍できる微生物検査技師になるために』

【日 時】令和7年10月12日(日)14:00～ 13日(祝)12:00

【場 所】石川県立中央病院 3階 会議室1

石川県金沢市鞍月東2丁目1番地

【定 員】80名

【受講料】会員、賛助会員 7,000円、非会員 10,000円

【日 程】

《1日目》 10月12日(日)

13:30 受 付

14:00 開講式／オリエンテーション

14:15 講演1 『感染症医による臨床推論の進め方』

講師：金沢医科大学 臨床感染症学 飯沼 由嗣 先生

15:30 講演2 『微生物検査と臨床推論～君は微生物界のコナンになれるか？～』

講師：大阪大学 大学院医学系研究科/医学部附属病院 山本 剛 先生

16:45 お知らせ

《2日目》 10月13日(祝)

8:30 受 付

9:00 講演3 『知って得する抗菌薬の知識』

講師：金沢大学附属病院 薬剤部 東 昂翔 先生

10:00 講演4 『ICTラウンドにおける観察ポイント』

講師：浅ノ川総合病院 感染管理部 感染対策室 江波 麻貴 先生

11:00 休憩

11:15 ケースカンファレンス

『研修の集大成！明日から使えるか！？スキルチェック』

12:00 閉講式

申し込み締め切りは 令和7年 9月 10日(水)です。

注意

宿泊の手配は、参加者各自でお願い致します。

【アクセス】



《金沢駅からバスをご利用の方》

- 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「中央病院」行きで約10分
※「県庁前」行き、「工場試験場」行きにも中央病院を経由する便があります。
- 金沢駅金沢港口(西口)バス停留所「6」番のりばから北鉄バス「県庁前」行きで約10分、県庁前から徒歩5分

《金沢駅からタクシーをご利用の方》

- 金沢駅金沢港口タクシーのりばから約5分

《マイカーをご利用の方》

- 北陸自動車道「金沢西インター」または「金沢東インター」から国道8号経由で約10分

【参加申し込み方法】

1、日臨技会員の方

日臨技ホームページから、「会員専用ページ」にログインし、お申込みください。

2、非会員の方

下記の 1)～7)を列記し研修会事務局までメールにて申し込みをして下さい

- 1)所属県名 2)漢字氏名(ふりがな) 3)施設名 4)所属部署 5)施設住所 6)電話番号
7)連絡メールアドレス

【申込期間】 令和7年7月1日～令和7年9月10日

研修会事務局

〒920-8621 石川県金沢市小坂町中 83 番地

浅ノ川総合病院 中央検査部 片山 雪絵

Tel : 076-252-2101 (内線 2255)

mai : y-katayama@asanogawa-gh.or.jp

2025 年 7～9 月の行事予定

2025 年

7 月

- | | | |
|----------|-------------------|------------|
| 12 日 (土) | 第 1 回 生物化学分析部門研修会 | : 静岡県立総合病院 |
| 18 日 (金) | 第 2 回 理事会 | : 静臨技事務所 |

8 月

- | | | |
|---------|--------------------|--------|
| 2 日 (土) | 第 2 回 輸血・細胞治療部門研修会 | : あざれあ |
|---------|--------------------|--------|

9 月

- | | | |
|----------|----------------------|----------------|
| 3 日 (水) | 第 2 回 静岡県臨床検査精度管理委員会 | : Web 開催 |
| 6 日 (土) | 第 2 回 臨床生理部門研修会 | : あざれあ |
| 19 日 (金) | 第 3 回 理事会 | : 静臨技事務所 |
| 27 日 (土) | 検査と健康展 | : エスパルストリームプラザ |

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

本報をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求 人 情 報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 0538-38-5000

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、**日臨技**へ申請をお願いします。（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、**静臨技事務所**へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、**賛助会員情報**（担当者・連絡先）に変更がある場合、**静臨技事務所**へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samtjim@samt.or.jp

2025 年 7 月吉日

編集後記 皆さま、お疲れ様です。定期総会及び静岡県医学検査学会お疲れ様でした。久しぶりに 3 時間以上の学会聴講（歳を重ねると集中力が衰え短時間の研修会に慣れ切っておりました）とても聴きごたえのある発表です。新人の登竜門！？どの発表もとても素晴らしく勉強になる内容でした。今の若い方達は素晴らしい！対面での発表にも皆さん堂々と発表していました。会場からの質問にもしっかり答えていて臨床検査技師の未来は明るいな～と、嬉しい気持ちでいっぱいです。さて、本題（？）のメダ活、卵がモリモリで針子（生まれたばかりの赤ちゃん）が、すごい数です、「トビッコ」を知っていますか？同じ日に誕生しても、いつの間にか倍以上の大きさになっている子です。泳ぎも早く、餌をいっぱい食べ（兄弟も食べているらしいですが現場を見てないので不確かです）生存競争をいち早く駆け抜けています。しかし、メダカはゆっくり大きくなった方が、表現がよく出て綺麗な子になるとも言われています。トビッコも良いですが、ならなくても良いです、じっくり学んで、力を蓄え、大器晩成大いに結構（＾▽＾）てな、お話しでした。

（高橋）